

静岡県立総合病院耳鼻咽喉科専門研修プログラム (静岡県立総合病院)

1 はじめに

静岡県立総合病院耳鼻咽喉科専門研修プログラムは

- ・耳鼻咽喉科・頭頸部外科領域の日常臨床を自力で行うことが出来、救急医療も含めて困難な局面にも対処できる
- ・医療スタッフの信頼を得てチーム医療を円滑に進められる
- ・勤務施設およびその地域で求められる医療を把握し、実践できる
- ・臨床上生じた疑問に対して科学的なアプローチをとり、解決できる
- ・新たな診断・治療技術の開発を目指す を目指す医師像としています。



耳鼻咽喉科・頭頸部外科医として必要な診療能力に加えて、患者や医療従事者とのコミュニケーション能力、教育能力、プレゼンテーション能力など医師としての基本的な能力を習得し、加えてきわめて高度な技術の習得も達成できます。

当院は、国内でも有数の耳科手術施行施設で、バランスよい手術症例・最先端の医療機器があり、充実した検査・教育体制で、研修を行います。

魅力ある専攻医研修、専門医研修ができますので、是非御応募下さい。

静岡県立総合病院 頭頸部・耳鼻いんこう科部長 木谷 芳晴

2 目的

本プログラムにおける研修施設は、基幹施設である静岡県立総合病院を含む、8つの市中病院と、京都大学医学部附属病院、藤田医科大学病院、鹿児島大学病院の3つの大学病院からなる。前者の8施設はいずれも地域医療に根ざした病院であり、研究や高度先進医療に偏ることのない実地臨床を主体としている。よって耳鼻咽喉科の common disease や救急医療に対する経験を十二分に積むことが出来る。もちろん手術症例数も十分である。一方、後者の大学病院では、解剖実習、稀少疾患、先進医療、研究の経験が可能である。これらの8つの市中病院および3つの大学病院の組み合わせにより、日常的な臨床を自力で行いうる実力を身につけた上で、高度医療や研究へのステップアップも可能になると考える。

3 研修病院群

(1) 専門研修基幹施設

静岡県立総合病院 頭頸部・耳鼻いんこう科

(2) 専門研修連携施設

京都大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

藤田医科大学病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

静岡市立静岡病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

島田市立総合医療センター 耳鼻いんこう科

京都新町病院 耳鼻咽喉科

日本赤十字社和歌山医療センター 耳鼻咽喉科

大阪赤十字病院 耳鼻咽喉科頭頸部外科
 神戸市立医療センター中央市民病院 耳鼻咽喉科
 倉敷中央病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
 鹿児島大学病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

4 専攻医受入数

募集人数：4名／年間

5 研修計画（例）

4年間の研修期間中に、基本姿勢態度および耳領域、鼻・副鼻腔領域、口腔咽頭領域、頭頸部領域の疾患について、年度ごとに定められた研修到達目標を達成します。また、外来あるいは入院患者の管理を受け持ち医として、年度ごとに定められた症例須数の診療経験をします。

基本研修パターン（例）

| | 1年目 | 2年目 | 3年目 | 4年目 |
|-------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| パターン1 | 研修基幹施設 | —————→ | 研修連携施設(A) | 研修連携施設(B) |
| パターン2 | 研修連携施設(A) | 研修基幹施設 | —————→ | 研修連携施設(B) |
| パターン3 | 研修連携施設(A) | 研修連携施設(B) | 研修基幹施設 | —————→ |
| パターン4 | 研修基幹施設 | 研修連携施設(A) | 研修連携施設(B) | 研修基幹施設 |

※研修の進行状況により、適宜変更する場合あり

6 問い合わせ先

静岡県立総合病院 頭頸部・耳鼻いんこう科部長 木谷 芳晴
 事務局 総務課人材係
 静岡県静岡市葵区北安東4-27-1
 TEL 054-247-6111 (代)
 E-mail sougou-soumu@shizuoka-pho.jp